



どのような未来を目指すための事業か

快適な生活環境づくりに向け、
汚水処理人口普及率を向上させるため

下水処理施設を つくります

地元の声

・川の水環境をよくするため、下水道整備を進めてほしい。（地域住民）

事業前

◆ 汚れた水が処理されずに河川などに流されています。



事業前のイメージ

事業後

◆ 県央水質浄化センターに集められた汚れた水をきれいして川にもどすことで、川の水質が保全されます。



事業後のイメージ

事業の概要

- 事業箇所：玉村町上之手
利根川上流流域下水道（県央処理区）
県央水質浄化センター
- 事業内容：水処理施設や汚泥処理施設の整備
- 事業期間：昭和53年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



R6年度実施箇所 今後整備 整備済み

今、何をしているか

令和6年度は引き続き、分水槽等の老朽化した施設を改築更新します。



分水槽

事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了